

# ① 海洋博公園における部分開園日の指定・開園時間の変更について

## 1. 部分開園日の設定(週1回)

海洋博覧会地区は、開園から50年が経過し施設の老朽化が進んでいるが、現在は、来園者に影響がない閉園後及び年1回の閉園日に点検を行っており、効率的な点検ができていない。そのため、毎週水曜日を部分開園日とし、点検頻度の増及び効率的な点検に取り組む。

なお、県管理許可区域及びエメラルドビーチは、水曜日についても現状どおり開園とする。

● 試行期間：令和8年7月1日～令和9年3月31日



# ① 海洋博公園における部分開園日の指定・開園時間の変更について

## 2. 開園時間の変更

海洋博覧会地区(3月～9月)、首里城地区(7月～9月)は、開園時間を他期に比べ延長しているが、延長期間中の来園者はそれほど多くない一方、運営維持管理業務受注者はシフト交代を行い長い閉園時間に対応している。このため、閉園時間を早めることで、利用者の多い時間帯のサービス向上を図るとともに、運営維持管理業務受注者のワークライフバランスを推進する。

なお、海洋博覧会地区における県管理許可区域は、現状どおりの開園時間とする。

●試行期間: 令和8年7月1日～令和8年9月30日

|             | 期間      | 開園時間(現在)   |   | 開園時間(R8.7～) | 影響割合(※) | 備 考 |
|-------------|---------|------------|---|-------------|---------|-----|
| 海洋博覧会地区     | 3月～9月   | 8:00～19:30 | ⇒ | 8:00～18:00  | 2.4%    |     |
|             | 10月～2月  | 8:00～18:00 |   | 変更無し        | —       |     |
| (うち水族館関連区域) | 3月～9月   | 8:00～20:30 |   | 変更無し        | —       |     |
|             | 10月～2月  | 8:00～19:00 |   | 変更無し        | —       |     |
| 首里城地区(城郭内)  | 4月～6月   | 8:00～19:30 |   | 変更無し        | —       |     |
|             | 7月～9月   | 8:00～20:30 |   | 8:00～19:30  | 1.5%    |     |
|             | 10月～11月 | 8:00～19:30 |   | 変更無し        | —       |     |
|             | 12月～3月  | 8:00～18:30 |   | 変更無し        | —       |     |

※影響割合は当該期間の来園者に占める開園時間の短縮により影響を受けるとされる(閉園1時間前に来園する)来園者の割合(R6ベース)

## ②令和7年度海洋博公園内施設の改修等について

○海洋博公園では公園利用者の利便性、満足度の向上、安全確保を目的とした公園整備を進めている。

○令和7年度は2件の工事にて、老朽化した園内3施設の撤去及び改修等を実施。

### 海洋博覧会地区完成工事一覧

| 工 事 名                    | 受注業者     | 工期               | 備考   |
|--------------------------|----------|------------------|------|
| 令和6年度 植物管理センター撤去工事       | (有)全勝組   | R7.3.19～R7.8.15  | R6繰越 |
| 令和6年度 記念公園海洋博地区施設改修その他工事 | (株)大成ホーム | R6.11.22～R7.8.29 | R6繰越 |

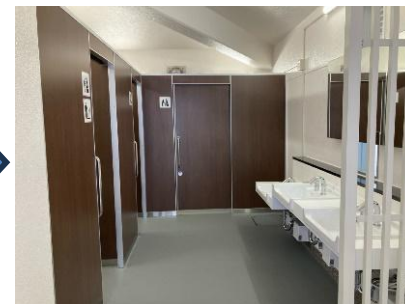
植物管理センター撤去



テニスコート横トイレ改修状況



奄美の高倉茅葺き屋根補修状況




 沖縄総合事務局  
 国営沖縄記念公園





# 海洋博公園 開園50周年記念企画（案）

# 全体構成

## ■ 目的

海洋博公園開園50周年を契機に、各施設（海洋文化館、熱帯ドリームセンター（美ら島植物園）、沖縄美ら海水族館）が連携した多様な記念企画を展開し、公園の歴史や魅力を総合的に発信することで、来園者の理解と愛着を深めるとともに、園内回遊の促進や体験価値の向上を図り、さらなる来園動機の創出につなげることを目的とする。

## ■ 実施期間

令和8年5月～令和9年1月

## ■ 実施場所

海洋博公園 海洋文化館、熱帯ドリームセンター（美ら島植物園）、沖縄美ら海水族館

## ■ 企画内容

- (1) ビジュアル展開
- (2) 海洋博美ら海花火大会2026
- (3) 海洋博美ら海フォトコンテスト2026  
～海洋博公園50年間の思い出～
- (4) 50周年パネル展示
- (5) 50周年記念ウォークラリー
- (6) 熱帯ドリームセンター50の秘密めぐり

50周年特別演出



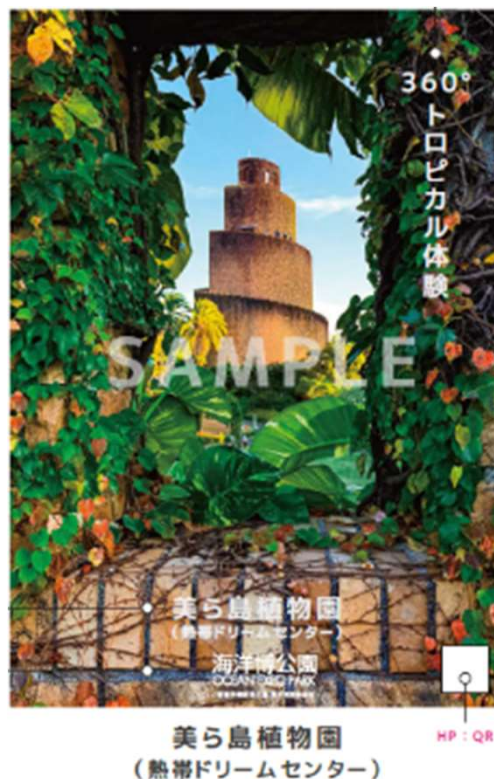
# 企画内容

# (1) ビジュアル展開

メインビジュアルを活用したポスター、タペストリー、看板類、ノベルティ等を製作し、一貫したメッセージを発信する。ビジュアルはポスター・タペストリーで使用する規格のほか、webバナー用、SNS用など全4種で製作する。また、メインビジュアルと併せて、海洋文化館、熱帯ドリームセンター（美ら島植物園）、沖縄美ら海水族館を並列でPRするビジュアルも展開する。



メインビジュアル



3館PRビジュアル（案）

## (2) 海洋博美ら海花火大会2026 50周年特別演出

### ① 昭和50年代～現在までの名曲花火

開園から現在までの50年間を、当時の名曲で振り返る演出を実施する。

楽曲は若い世代から年配まで音楽と花火で楽しめる空間を演出するほか、日本航空・全日空の沖縄キャンペーンソングを使用することで当時を懐かしむ。

### ② 「50」の数字を花火で演出



### <使用楽曲>

| リリース年 | 曲名            | アーティスト          | 備考                              |
|-------|---------------|-----------------|---------------------------------|
| 1977  | UFO           | ピンクレディ          | 1970年代を象徴する1曲                   |
| 1979  | 銀河鉄道999       | ゴダイゴ            | 美しいメロディラインと空に続く鉄道のイメージが花火にマッチ   |
| 1980  | 青い珊瑚礁         | 松田聖子            | 夏、海、空を感じさせるが、王道アイドルソング          |
| 1986  | 時の流れに身をまかせ    | テレサ・テン          | アジアで愛される歌姫、テレサテンの楽曲（インバウンド◎）    |
| 1989  | Stay with me  | ISLAND          | 沖縄を席卷した沖縄県民が昔を懐かしみ、歓喜する王道バラード   |
| 1990  | 浪漫飛行          | 米米クラブ           | 1990年JAL沖縄キャンペーンソング             |
| 1993  | 私の夏           | 森高千里            | 1993年ANA沖縄キャンペーンソング             |
| 2007  | Love so sweet | 嵐               | 2020年代の国民的アイドルの曲                |
| 2004  | 花             | オレンジレンジ         | 沖縄出身アーティストの楽曲                   |
| 2005  | OCEAN         | B'z             | 海をテーマにした日本ロック界を代表するグループの1曲      |
| 2014  | 恋するフォーチュンクッキー | AKB 48          | 日本のアイドル文化の中で大きな支持を得た曲           |
| 2019  | 青と夏           | Mrs.green Apple | 国民的バンドの圧倒的夏感を感じさせる楽曲            |
| 2026  | 爆裂愛してる        | MILK            | 2026年のヒット曲でTikTokからヒット。子供も踊る楽曲。 |

### (3) 海洋博美ら海フォトコンテスト2026 ～海洋博公園50年間の思い出～

■テーマ：「海洋博公園50年間の思い出」

■実施内容：フォトコンテストアプリおよびInstagramを活用し、50年の歴史を振り返る写真を募集する。  
入賞者には海洋博公園や沖縄美ら海水族館のオリジナル商品等を贈呈する。  
入賞作品は海洋博公園HPへ掲載、園内での掲示を行う。

■実施期間：

- 応募期間：令和8年7月1日(水)～8月31日(月)
- 審査期間：令和8年9月16日(水)～9月30日(水)
- 結果発表：令和8年10月9日(金)



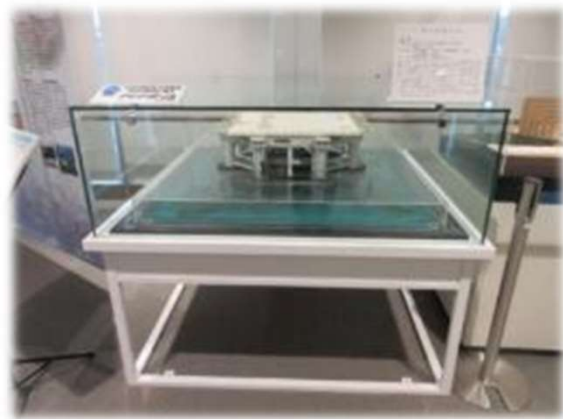
## (4) 50周年パネル展示

海洋博覧会開園から現在までの公園の活動・取り組みについて、グラフィックや開園当時の記念メダル等の実物、パビリオン模型を組み合わせで紹介する。海洋博公園開園からの50年間を振り返るパネル展示を実施する。  
※40周年企画展の内容をブラッシュアップ。

### ■ 設置場所：

- 海洋文化館コミュニティホール
- 沖縄美ら海水族館 1階出口

### ■ 展示期間：令和8年8月～令和9年1月



## (5) 50周年記念ウォークラリー (仮)

海洋博公園開園当時から現存する「海洋文化館」や、かつての「海洋生物園」跡などの海洋博覧会レガシーと、本部町および今帰仁村内の拠点施設を巡る周遊型イベントを開催する。

■ 実施内容：各スポットに設置されたチェックポイント（フラッグ）を巡り、ウォーキングを楽しみながらクイズに回答する。参加者にはノベルティを提供する。

■ 開催期間：令和8年8月～令和9年1月

### ■ チェックポイント

- ① アクアポリス（夕陽の広場）
- ② 海洋文化館
- ③ 海洋生物園（旧水族館跡）
- ④ 水の階段
- ⑤ 水のpromナード
- ⑥ エクス泊ビーチ（エメラルドビーチ）
- ⑦ もとぶかりゆし市場
- ⑧ 田空の駅 ハーソー公園
- ⑨ 今帰仁城跡 ※調整中

※ノベルティ受取場所：ハイサイプラザ、本部町観光協会、今帰仁城跡



## (6) 熱帯ドリームセンター50の秘密めぐり

開園50周年を記念し、「50の秘密めぐり」と題して、展示植物や動物、施設の知られざる魅力を50の「秘密」として紹介し、来館者自身が発見・体験しながら楽しめる仕掛けを提供することで、施設への興味・関心を高め、満足度向上と愛着形成を図る。参加者には、記念企画の参加証として熱帯ドリームセンター開館40周年記念ステッカーを提供する。

■ 開催期間：  
令和8年8月～令和9年1月

■ 実施場所：  
熱帯ドリームセンター  
(美ら島植物園) 館内



### 見どころ・楽しみ方



**新しい発見がいっぱい！**  
植物や動物、施設にまつわる  
豆知識や鑑賞ポイントを紹介。  
知るほどに館内がもっと楽しく！



**館内を巡って楽しむ！**  
館内を歩きながら、いろいろな  
パネルを探して読み進めよう。  
どこから始めても OK！



**コンプリートの楽しみも！**  
全50種類のパネルを見つけて、  
熱帯ドリームセンターの魅力を  
再発見しよう！



植物が人を集め、地域をつなぎ、新たな客層を生み出した2日間

令和8年7月8日  
(一財)沖縄美ら島財団

# 実施成果（数値で見る）

無料入館施策およびGREEN CHAMPUROOとの相乗効果により、目標値を大幅に上回る集客を達成した。コロナ前の水準を超える成果となり、秋季催事として高い集客効果が確認された。

開催日：令和7年10月11日（土）～12日（日）

会場：国営沖縄記念公園 海洋博地区 美ら島植物園（熱帯ドリームセンター）



入館者数

9,736人

目標の135%を達成し  
前年度比156%の集客

135%

目標達成率

156%

前年度比

128%

平成30年度比

9.0 / 10

来場者満足度

10点満点中

4.25 / 5

出展者満足度（売上）

5点満点中

16店舗

出展者数

県内11・県外5

# GREEN CHAMPROOが生んだ“新たな客層”

展示即売形式による植物販売および関連資材販売を実施。商品購入者向けガチャチャレンジや「逸品展」を同時開催した。出店者からの積極的な情報発信もあり、植物購入層や若年層の来場が目立ち、従来とは異なる客層の誘客に繋がった。

1

## 若年層の来館促進

これまで十分に誘客できていなかった若年層の来館につながった。

2

## 常設展示の認知度向上

若年層に対し、施設・常設展示の認知度を高めることができた。

3

## 関係者・愛好者との交流

県内外の植物関係者や愛好者と職員との交流機会を創出した。



逸品展で特に人気のあった植物



Vandaka plants / 出展者：バンダカプランツ  
Platynerium willinckii 'OMG'  
(ビカクシダ'ウィリンキーOMG')

# 人気植物

## <逸品展>



*Hildewintera colademononis*  
(ヒルデウィンテラ カラデモノニス)



*Adenium somalense*  
(アデニウム ソマレンシス)



*Monstera deliciosa*/variegated  
(モンステラ デリシオサ 斑入)



*Pseudobombax ellipticum*  
(プセウドボンボックス・エリプティクム)

## <植物販売>



ピカケンダ類



モンステラ、ヤシ類



ネペンテス、食虫植物類



サクララン類

# 植物×食×文化×地域

GREEN CHAMPUROOを中心に、海洋博マルシェ、キッチンカー、苗木配布、名桜大学エイサー演舞を実施した。植物を核に、複数コンテンツの同時展開により、来園者の滞在時間延長および満足度向上に繋がった。



植物＋マルシェ＋食＋文化＝滞在時間・満足度向上  
植物だけではない、多面的な来園価値を創出

# GREEN CHAMPUROOがもたらした価値

本イベントは単なる植物販売イベントに留まらず、植物を入口として地域事業者、教育機関、来園者を繋ぐ新たなモデルを形成することができた。今後は広報活動の前倒しや内容拡充により、更なる魅力向上、認知度向上、集客促進を図る。

## 【来園価値】

- ✓ 満足度向上（9.0点）
- ✓ 滞在時間延長
- ✓ 新規来館者獲得
- ✓ ブランド価値向上

## 【地域価値】

- ✓ 県内外植物関係者交流
- ✓ 地域事業者連携
- ✓ 植物文化の発信拠点
- ✓ 沖縄文化発信

植物をきっかけに、人・地域・文化をつなぐ新たな魅力創出モデルへ

GREEN CHAMPUROO -Vol.2-

令和8年10月9（金）、10（土）、11（日）の3日間開催（予定）

令和8年度第1回国営沖縄記念公園（海洋博覧会地区）魅力向上推進協議会

## オキちゃん劇場憩いの場イベント

令和8年7月8日(水)

(一財) 沖縄美ら島財団

## 目次

### 1. イベント概要

### 2. 参加団体

### 3. 開催状況

### 4. 今後の展開



# イベント概要

## 目的

ミナミバンドウイルカ「オキちゃん」「ムク」の飼育50周年を記念して、オキちゃん劇場を県内で活動する団体やアーティストの活動披露の場として提供し、訪れた方々の「憩いの場」とする。

## 開催期間

令和7年11月22日～24日（土日祝）

## 応募方法

HPや各種SNS上からリンクした申込フォームを利用

## 開催時間

1回目と4回目のイルカショー前  
（10：10～10：25、14：40～14：55）

| 日付     | 団体名                            | 内容       |
|--------|--------------------------------|----------|
| 11月2日  | MSK Trio                       | 楽器演奏     |
|        | 野島友和バレエスタジオ                    | バレエ      |
| 11月3日  | 沖縄キッズチアリーディングクラブ Chura STARS!! | チアリーディング |
|        | Solan                          | ウクレレ演奏   |
| 11月8日  | Orange clover (オレンジクローバー)      | 三線演奏     |
|        | Hao                            | ギター弾き語り  |
| 11月9日  | Tidaバレエ教室                      | 創作バレエ    |
|        | 名護チアダンスクラブHONEYES              | チアダンス    |
| 11月15日 | おきなわんはわいっい フラハーラウオカパナ          | フラダンス    |
|        | 友利あゆ                           | ギター弾き語り  |
| 11月16日 | Sunday-songood                 | ギター弾き語り  |
|        | 比嘉周作                           | マジックショー  |
| 11月22日 | Teechi                         | 音楽ライブ    |
|        | 上地流空手道もとぶ修武館                   | 空手演武     |
| 11月23日 | Mitsu Dance Kids               | ダンス      |
|        | Hikaru                         | 歌        |
| 11月24日 | 琉球シャイニングキッズ                    | バトントワリング |
|        | こはる                            | ギター弾き語り  |

## 応募団体詳細 (全18団体)

- ・アーティスト (9団体)
- ・チアリーディング (2団体)
- ・バレエ (2団体)
- ・フラダンス (1団体)
- ・マジックショー (1団体)
- ・空手演武 (1団体)
- ・ダンス (1団体)
- ・バトントワリング (1団体)

## 参加者活動エリア

- ・すべてが県内で活動
- ・本部、名護エリアが約半数

## その他

- ・ほとんどの団体がインスタグラムの情報から本イベントを認知
- ・受付、事前打ち合わせ、当日の段取り等のオペレーションは、主・副の担当者2名で対応可能

## オキちゃん劇場憩いの場イベント報告



○好評につき、R8年11月に継続開催予定

第4回

もとぶの

# 食と文化フェスタ

IN 海洋博公園おきなわ郷土村

美味しいグルメと沖縄の文化・伝統を楽しもう!

1日目

7 土曜日 4

華やかな  
ステージを  
お楽しみに!

2日目

7 日曜日 5

子供たちの  
琉球舞踊が  
かわいいです!

時間: 11:00~16:00

いなぐんぐわ



比嘉あゆみ  
琉舞研究所



4日(土) 11:30~12:00 (いなぐんぐわ) 13:30~14:00 (いなぐんぐわ)

5日(日) 11:30~12:00 (いなぐんぐわ) 13:30~14:00 (比嘉あゆみ琉舞研究所)



主催: もとぶの食と文化フェスタ実行委員会  
協力: 本部町 一般財団法人沖縄美ら島財団  
Fly & Cruise in Park構想推進協議会  
沖縄ハム総合食品株式会社 株式会社沖縄県食肉センター

お問い合わせ

☎ 0980-47-3641

事務局 (本部町観光協会)  
(平日: 9時~17時)

わくわく  
ドキドキ!





(案)

令和8年7月8日

## もとぶの食と文化フェスタ in 海洋博公園 実施計画書

### 1. 名称：もとぶの食と文化フェスタ in 海洋博公園

### 2. 目的

本部町が大事にしてきた地域住民、観光客との連携を強化する目的として海洋博公園内施設を最大限活用し、伝統芸能、食文化体験をとおして、観光文化のまち本部町の魅力を発信、町まるとテーマパークとして深化、新しい観光地づくりを目指す。

### 3. 実施体制

主催：もとぶの食と文化フェスタ実行委員会

(本部町観光協会、本部町商工会、もとぶ産直株式会社、本部町)

協力：一般財団法人沖縄美ら島財団、Fly&Cruise in Park 構想推進協議会

株式会社沖縄食肉センター、沖縄ハム総合食品株式会社

### 4. 開催日：令和8年10月10日(土)、11日(日) 11:00~16:00

### 5. 内容

①本部町内業者および町外連携業者・団体による飲食ブース・観光PRブースの出店。

同日開催のイベント(美ら海花火大会)と連携し、本部町内の飲食業者を中心に出店を行い飲食体験の充実を図る。

②本部町の伝統芸能演舞

### 6. 開催場所：海洋博公園 おきなわ郷土村

### 7. 参加人数：600名(2日間)

### 8. 参加費：無料 (飲食店出店業者は、有料とし、運営費(人件費含む)へ充てる。)

### 9. 安全管理体制：別紙参照

### 10. 実施スケジュール：別紙(案)参照

#### 11. 広報計画 ※開催許可が承認され次第開始

①チラシ作成(近隣ホテル等施設への配布、当日会場での配布)

②SNS配信やHP掲載(本部町役場HP、本部町観光協会HP等)

③海洋博公園HP掲載、SNS配信の協力依頼

#### 12. 販売・配布予定品目：開催許可が承認され次第提出

#### 13. 会場図(イベント配置図)：別紙参照

#### 14. その他申請書類の提出について

①車両入園許可証交付申請書…利用車両が確定次第、窓口へ提出

②固定資産・物品者苦笑申請…10日前までに依頼文、リストを提出

③資料使用申し込み…10日前までに依頼文、申請書を提出

#### 15. その他

・イベントに関するゴミ・廃棄物は実行委員会が責任をもって処理いたします。

以上

# TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2026 in 沖縄

## 実施報告書

主催：OKINAWA MOTOR SPORTS CLUB MABUI (OMM)  
共催：福岡モータースポーツクラブ (FMSC)

|                     |                                                                                                       |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◆大会会場               | 沖縄海洋博公園                                                                                               |
| ◆大会本部               | 海洋文化館 1 階多目的ホール                                                                                       |
| ◆サービスパーク            | 沖縄海洋博公園第 3 駐車場                                                                                        |
| ◆セレモニアルスタート         | エメラルドビーチ                                                                                              |
| ◆エントリー台数            | 37台 不参加 1 台                                                                                           |
| ◆出走台数               | 3 6 台（72名）沖縄県内13台 県外23台                                                                               |
| ◆リタイア台数             | 3 台                                                                                                   |
| ◆チーム帯同者             | 80名                                                                                                   |
| ◆主催関係者              | 100名                                                                                                  |
| ◆関係者20社             | テレビ、新聞社、モータースポーツ媒体、動画                                                                                 |
| ◆来場者駐車場             | 本部港・本部飛行場跡地                                                                                           |
| ◆開会式                | 海洋博公園噴水広場特設ステージにて実施<br>平良本部町長よりご挨拶をいただく                                                               |
| ◆ギャラリーステージ<br>設置    | SS 2 /5 八重岳（事前にJAFオブザーバー観客導入エリア査察後、承認）<br>八重岳桜の森公園でイベント併催 200名来場<br>沖縄トヨタ様が観客を限定200名募集（午前100名、午後100名） |
| ◆大会オフィシャル<br>当日集合場所 | 本部町役場駐車場                                                                                              |
| ◆救急体制               | 大会医師団長 北部地区医師会病院 鍛 良之先生 大会本部に常駐<br>全スペシャルステージ（3箇所）のスタートに医師、看護師、救命救急士を 1 チームとして配置                      |
| ◆協力病院               | 北部地区医師会病院、沖縄県北部病院、やんばるへり、<br>浦添総合病院、琉球大学病院に対し、緊急時受け入れの依頼                                              |

※大会当日は.本部町様より選手へ地元の味をご提供いただきました

- ・本部町産たんかん入りサーターアングギー（もとぶ町かりゆし市場様）
- ・シークワサージュース（沖縄ボトラーズ株式会社様）



3月13日（金） コース設営終了後、八重岳桜の森公園で桜の新木を植樹



トヨタ自動車株式会社 代表取締役会長 豊田章男氏と平良武康本部町長

3月14日（土） 選手受付、安全講習会、レッキ（コース下見）車検



サービスパーク（海洋博公園P3）で安全講習会を実施後、コースの下見、受付、車検実施

3月15日（日） 競技会当日



サービスパーク周辺



開会式終了後、集合写真



セレモニアルスタートの様子



セレモニアルスタートの様子



ギャラリーステージ



選手・関係者の昼食



本部町産たんかん入りサーターアングギーとシーカーサーージュース

10～11月  
上旬

TGRRC2026 コースの選定  
使用する林道および町道の占有申請  
通過集落への説明と同意 今帰仁村への説明

12月上旬

12月7日（日）「Kick'off 2026 in もとぶ」開催  
（本大会にむけたプレ競技会として位置づけ）  
・参加は地元選手を対象  
・交通状況の把握や、使用コースの環境確認、  
3月の本大会に向け、近隣地域に対する協力依頼を含めて実施



12月下旬

本部町八重岳周辺地区への説明  
コースの最終確定、観客導線の確定



1月上旬

大会2ヶ月前 ロードブック作成開始  
当日占有する林道、町道、村道の各ポイントに通行止め予告看板を設置  
今帰仁村への説明会  
JAFへ組織許可申請



2月上旬

2月14日（土）本部町役場にて関係者打ち合わせ、JAFオブザーバー観客導入エリア査察  
2月15日（日）沖縄トヨタ様主催 ラリー講習会 実施 JMRC九州講師4名派遣協力  
選手20名・オフィシャル20名 参加 会場：マルチフィールド沖縄



2月下旬

2月16日（月）備瀬地区あいさつと説明、並里地区あいさつと説明  
本部警察署へ道路使用許可申請 本部今帰仁消防署への催事届  
参加選手確定 ロードブック、セイフティプラン最終稿提出

3月上旬

チームリーダー全体会議(WEB)  
前日、当日のスケジュール共有、準備導線の確認、必要備品の最終確認

ラリー  
week

最終の備品確認、追加購入  
本部町役場様との最終打合せ

終了後

JAFへ競技会成績表および報告書提出、観客導入実施報告書提出  
警察、関係機関へあいさつ

# 横浜グリーンエキスポ(2027年国際園芸博覧会) 概要

## 名 称

日本語：2027年国際園芸博覧会  
正式略称：**GREEN×EXPO 2027**  
(グリーンエキスポ ニーゼロリーナナ)

## 位置付け

- ・ **最上位**の国際園芸博覧会 (A1)  
※ A1は、我が国では1990年の国際花と緑の博覧会(大阪市)のみ
- ・ 国際博覧会に関する**条約に基づく認定博覧会**

## キーワード

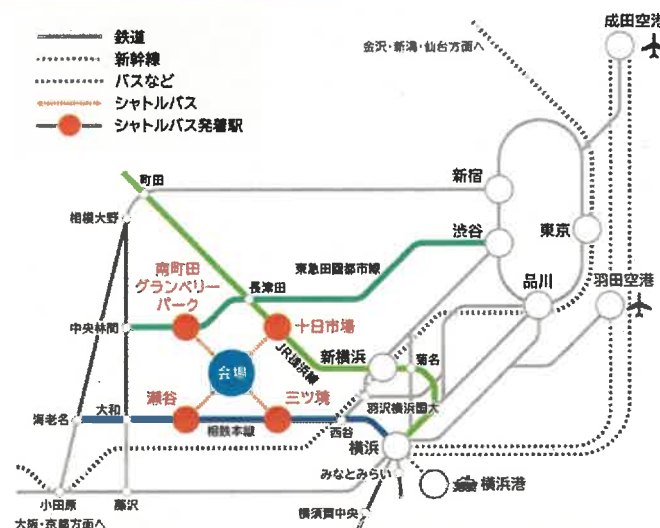
関東では“つくば科学万博”以来**42年ぶり**2回目の開催

|                                   |                 |                          |
|-----------------------------------|-----------------|--------------------------|
| 主な来場ターゲット<br><b>5千万人</b> (会場3時間圏) |                 | 公式参加目標<br><b>70カ国</b> 以上 |
| ポストSDGs<br>の価値発信                  | 16のテーマ型<br>企業出展 | 全国から <b>360</b><br>の花緑出展 |

## 基本事項

開催場所：神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設の一部)  
開催期間：2027年3月19日～9月26日(192日間)  
参加者数：1,500万人(有料来場者数**1,000万人以上**)  
開催者：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

## 会場位置図



近傍4駅よりシャトルバスアクセス(約10～20分)  
会場隣接駐車場、パークアンドライド駐車場あり

## 公式マスコットキャラクター 「トウクトウク」

「人と地球の自然との新たな関係を育む  
コミュニケーター」として機運醸成に活躍



©Expo 2027

## 入場券価格

通期パス、夏パス、夜間券などもご用意しております

大人・1日券 **5,500円** (前売チケット 4,900円)  
小人・1日券 1,500円 (前売チケット 1,400円)

詳細はこちらから▼



2027年国際園芸博覧会  
公式ホームページ



オフィシャルグッズ好評販売中  
オンラインストア



## テーマ営業出店

テーマに合わせた展示とともに飲食等の提供を実施。

- N. JAグループ    P. 明治グループ  
O. 株式会社 丸栄    Q. 山崎製パン 株式会社

## 国際出展

参加する国・国際機関は、政府目標である70程度を上回る見込み

## Village出展

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による大規模な出展。独創的な展示や体験コンテンツを展開。

- A. 東急グループ
- B. 株式会社 KTグループ
- C. NTT東日本 株式会社
- D. 株式会社 大林組
- E. 三菱国際園芸博覧会総合委員会
- F. 鹿島建設 株式会社

- G. 大和ハウス工業 株式会社
- H. 東邦レオ 株式会社
- I. 竹中グループ
- J. 住友林業 株式会社
- K. 相鉄ホールディングス 株式会社
- L. 清水建設 株式会社

## 花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。  
出展内定者：381件（うち、屋外出展 179件、屋内出展（全期間） 21件、屋内出展（短期間） 216件  
（※屋外出展、屋内出展の重複あり、出展内定者を含む。））

# 【参考】出展イメージⅡ (花・緑出展、UR出展)

## 茨城県

屋外  
出展



「いばらきの奥深き庭を愉しむ」をコンセプトに、茨城県を代表する庭園である偕楽園の陰と陽の創建思想の世界観を盛り込むとともに、ひたち海浜公園、フラワーパークなどの花絶景を表現し、いばらきの歴史・文化や季節ごとの魅力を盛り込んだ展示です。

## (一社) 日本造園組合連合会

屋外  
出展



日本造園組合連合会に加入している全国の熟練技能者の技を結集させて作庭します。メインとなる石橋アーチ橋の前方に、棚田や東屋など人々の暮らしの風景をつくり、アーチの先には、希望のある未来を感じ取れるような空間を表現します

## 千葉県



千葉大学園芸学部と連携し、県の木「マキ」を中心に房総半島の地形的特性や会場の南西風を活かした空間を展開します

## 石勝エクステリア (東急不動産グループ)

屋外  
出展



みどりと共に-2127-。景観 10 年・風景 100 年・風土1000 年を礎に、造園技術とネイチャーベースドソリューション(NbS)による暑熱対策を行います。資源・雨水循環を取入れ、来場者に寛いでもらえる自然と共生した憩いの空間を提供します。

## 玉川大学・玉川学園



自然と学びが響きあう空間を来場者と共に創り上げる“体験型展示”

## UR出展



まちとくらしの未来を語る「URGREEN TABLE」をコンセプトに、未来につながるまちづくり・住まいづくりを発信します。

# 横浜グリーンエクスポ機運醸成等のご協力のお願い

## ■広報プロモーションへのご協力

GREEN×EXPO協会が作成している広報媒体を活用し、ポスター・デジタルサイネージの掲示やイベント等での広報、機関紙やポスターへのロゴ等の掲載にご協力をお願いいたします。

サイネージ・ポスター等は、以下Formsより申請できます。  
<https://forms.office.com/r/xfwsSQJ1Fi>



ロゴ等は、以下Formsより申請できます。  
<https://forms.office.com/r/tWhFDYGcan>



## ■広報誌等による情報発信のご協力

それぞれの自治体で発行している広報誌を活用した情報発信についてご協力をお願いします。

### 【広報誌への掲載】

神奈川県広報誌(県のたより3月号)



横浜市広報誌(広報よこはま3・4月号)



## 【ポスター掲示・サイネージ放映】



## 【イベントにおけるPR】



シンポジウムにおけるPR動画放映



公園来園者への関連グッズ配布

## ■来場に繋がる取組のご検討

GREEN×EXPO協会が作成した教材を活用した事前学習や教育旅行の実施、神奈川県等が実施している子ども無料招待の取組などを参考に、来場に繋がる取組のご検討をお願いします。

### 【教材の提供・教育旅行のご案内等】



### 【子ども招待の取組】



教育旅行(協会HP) <https://expo2027yokohama.or.jp/sponsorship/education/>

協会教育旅行担当連絡先 jigyo@expo2027yokohama.or.jp